



# 2019年4月に西東京三大学連携による大学院

## 「共同サステイナビリティ研究専攻」

### (博士後期課程)を新設(予定)

※記載の内容は設置構想中のものであり、変更される場合があります。

新専攻は、東京外国語大学、東京農工大学、電気通信大学の教育研究資源の強みを結集し、貧困、紛争、食料・資源、エネルギー・環境、情報・ICTなどの地球規模の課題の解決に貢献できる文理協働の博士人材を養成します。

#### 社会背景

##### ▲国際社会

- ・SDGsの達成
- ・国際機関における人的貢献

##### ■産業界

- ・理論と実社会とのつながりを意識した教育
- ・チームを組んで特定の課題取り組む経験
- ・分野横断型の発想で様々な課題を解決できる人材

期待・要望

#### 東京外国語大学

言語, リベラルアーツ, 地域研究

### 共同サステイナビリティ研究専攻

自身の専門性に軸足を置き、その専門的な観点からSDGsの課題を捉えつつ、異分野の研究成果を融合することによってイノベーションを生み出すことができる学際的、越境的な実務人材の育成

#### 東京農工大学

食料, 資源・エネルギー, ライフサイエンス

#### 電気通信大学

ビッグデータ, ICT, 人工知能, 光工学, 情報通信, ロボット制御

#### カリキュラムの特徴

三大学の教育研究資源を効果的に協働活用し、国際連合の「持続可能な開発目標SDGs」の概念や視座を効果的かつ実践的に活用し、体系的かつ柔軟性のある文理協働型教育課程を提供します。

- ・普遍的かつ実践的学識を基盤とする国際感覚及び国際通用性のある実践的理論・技法を学ぶ。
- ・高度な専門性の修得及び多様な価値観・社会環境に対応できる適用力と調整できる合意形成力を身につける。
- ・「理解」, 「分析」, 「実装」という3相(アспект)から成る段階的教育により、国際通用性のある論理的思考力と機能的伝達力を磨く。
- ・三大学の教育研究資源を十分に協働活用したトリプレット体制による相互補完強化的な教育研究を行う。
- ・ワークショップ, 文理協働コロキウム, インターンシップなどの多元的な協働作業による実践的アクティブラーニングを幅広く取り入れる。

【入学定員】 11名(東京外国語大学3名, 東京農工大学4名, 電気通信大学4名)

貧困, 紛争, 食料・資源, エネルギー・環境, 情報・ICTなどの地球規模の課題の解決に貢献したいという熱意をもち、将来、国際社会の現場で活躍したいという意欲がある学生の応募を期待します!

【お問い合わせ先】	東京外国語大学	学務部入試課	042-330-5179
	東京農工大学	小金井地区事務部学生支援室入学試験係	042-388-7014
	電気通信大学	学務部入試課大学院入試係	042-443-5102

【WebサイトURL】 <http://www.tufs-tuat-uec.jp/page/coproduction.html>